

第776回栃木県選挙管理委員会会議録

1 日 時 令和7年12月17日（水） 午後2時00分から午後3時8分まで

2 場 所 県庁本館8階 選挙管理委員会室

3 出 席 者 委員長 金田尊男
委員 青田賢之
委員 松永安優美
委員 杉田明子
書記長 山口弘美
書記長代理 大根田守
選挙係長 吉澤滋
主任 大塚博人
書記店 綱有哉
書記 黒後達也

4 付議事件

(1) 協議事項

「若年層の投票率向上推進プラン」の見直しについて

(2) 報告事項

- ア 選挙人名簿の定時登録について
- イ 在外選挙人名簿登録者数について
- ウ その他

5 会議内容

委員長は、開会を宣し、直ちに会議に入る旨述べた。

議題

協議事項 「「若年層の投票率向上推進プラン」の見直しについて」

選挙係長が資料に基づき詳細に説明した後、委員長と各委員の間で意見交換を行った。

委員長は、各委員からの意見を踏まえ、同プランの見直しに向けた論点を以下のとおり整理した。

- (1) 令和8（2026）年度以降も何らかのプラン（以下「次期プラン」という。）を策定する。
次期プランは、策定して終わりではなく、実効性のある計画にする必要がある。
- (2) 近年の国政選挙における年代別投票率の傾向を踏まえ、次期プランの対象は全世代とするが、特に若年層（18歳～34歳）を中心としたプランとする。
- (3) 次期プランの推進期間については、期間中に全ての県執行選挙の結果を確認できるよう、5年とする。
- (4) 次期プランには、従来の県が行う啓発活動に加え、投票環境の整備の観点を加える。
- (5) 投票環境の整備については市町選管の事務であることから、次期プランは県と市町が共同で推進する方針とし、今後市町と協議する。
- (6) 投票率などの数値目標、スローガンを設定するかどうかについては、素案を作成する中で検討していく。
- (7) 次期プランの策定に向けた手順と今後のスケジュールは以下のとおりとする。
 - ・ 1月委員会 第1次素案の報告
 - ・ 1月下旬～2月上旬 市町選管、若年層、有識者等への意見照会
 - ・ 2月委員会 第2次素案の報告
 - ・ 3月上旬 パブリックコメントの実施
 - ・ 4月委員会 最終案の報告

報告事項

ア 「選挙人名簿の定時登録について」

イ 「在外選挙人名簿登録者数について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、各委員に質疑を確認したが、質疑はなかった。

ウ 「その他」

書記長は、1月の委員会の日程については令和8年1月23日（金）午後2時から、2月の委員会の日程については令和8年2月18日（水）午後2時から、選挙管理委員会室で開催したい旨述べ、了承された。

委員長は、本日の委員会の議事は全て終了したことを述べ、会議の閉会を宣した。